

* 家庭と小山小学校での共同指導目標 *

「8つの種」

子供は、「家庭でしつけ、学校で学び、地域で磨かれる」といわれます。学校と家庭が共同指導目標を掲げ、実行することで、子供の成長が確かなものとなります。以下の8つの種まきを、御家庭でもご協力くださるようお願いします。

- 1 善悪の区別が判断できる子に育てましょう。**
人に迷惑をかける事や、やってはいけない事を教えてあげてください。
- 2 「おはよう」など、挨拶する習慣を身に付けさせましょう。**
毎日家族同士笑顔で声を出して挨拶を交わしましょう。
- 3 基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。**
「早寝、早起き、朝ご飯」で、子供達の体と脳に栄養と活力をしっかりと注入して元気よく学校に送り出す。子供達の頭脳が8時20分から活発に働くためには、「早寝、早起き、朝ご飯」が大切です。
- 4 過保護・甘やかせ過ぎ等の過干渉に注意しましょう。**
子供が自ら考え行動する前に手や口を出し親のペースで進めてしまうことは、子供の自主性や個性を育む妨げとなります。
- 5 子供の良いところは誉めて伸ばしましょう。**
子供の個性や良いところを伸ばす為、それらを見いだし誉めて自信を持たせる事が大切です。
- 6 後片付けや年齢にあった手伝いを習慣づけ、家庭でも守るべきルールを作り実行させましょう。**
自分の使った物の片付けや、簡単な家事の手伝いをする事により、責任感や自立心が育ちます。家庭内で約束事やルールを決め実行する中で、社会でのルールの大切さを学びます。
- 7 子供に努力する事、我慢する事を教えましょう。**
いつでも、なんでも簡単に手に入ると、努力や我慢を忘れ欲求を制御できなくなります。
- 8 思いやりのある心豊かな子供に育てましょう。**
年少者やお年寄りに優しく接したり、小動物や草花を大切にしたり等、思いやりの心をいろいろな機会に身に付けさせましょう。